［様式第 16 号の作成方法等］

１　使用様式

秋季入学のための選抜において、様式第 16 号を使用する。

なお、令和８年３月以前の卒業者又は中学校第３学年に就学すべき期間の全部において外国の学校（施行規則第 95 条第２号に規定する在外教育施設を除く。以下同じ。）及び日本国内における外国人学校に在籍する者については、様式第 16 号を提出しなくてよい。

２　作成基準日

第３学年終了時で記入する。

３　生徒数欄

第３学年の在籍生徒全員の人数を記入する。

４　各教科の評定

第３学年の在籍生徒全員について、第３学年の各教科の５段階評定における人数をそれぞれ記入する。ただし、［様式第 15 号の作成方法等］の５(2)及び(3)（Ｐ137）により、指導要録に５段階評定が記入されていない者は除く。

５　小計欄

教科ごとに各評定の人数の計を記入する。

６　上記以外の評価である人数欄

［様式第 15 号の作成方法等］の５(2)及び(3)（Ｐ137）により、指導要録に５段階評定が記入されていない者の人数の合計を記入する。

なお、［様式第 15 号の作成方法等］の５(2)及び(3)（Ｐ137）により、指導要録に５段階評定が記入されていない者があるときは、備考欄に「生徒○人について、第３学年に就学すべき期間の一部において、外国の学校在籍により評定が空欄になる。」、「生徒○人について、第３学年の全教科とも記述形式で指導要録を記入している。」旨を記入する。

７　合計欄

小計欄の人数と上記以外の評価である人数欄の人数の合計を記入する。

なお、この合計欄に記入される人数は、生徒数欄の人数と一致するものである。